

名工銘鋳株式会社

女性活躍の取組が始動！
会社の風土改革により、女性管理職が育つ会社を目指す

女性管理職比率向上取組モデル

業種：製造業
従業員数：112名（男性66名、女性46名）
主な事業：銘板・ラベル製品製造

Before

[企業が抱える課題]

- 女性活躍をどう進めていけば良いのか分からない
- 社内の女性活躍に対する意識が低い
- 女性の意見を生かせていない
- 女性の管理者が少ない



本社所在地：北名古屋市

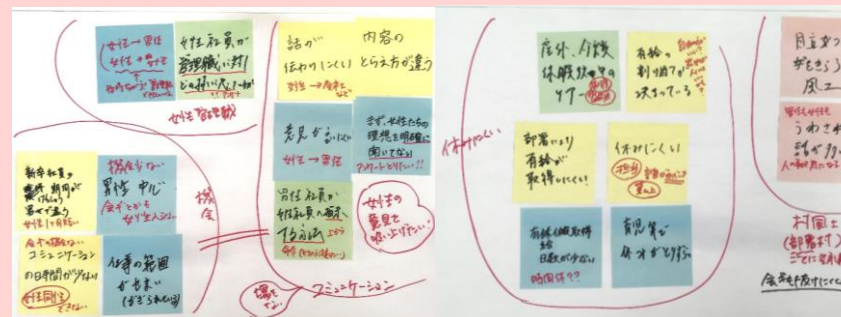
Consulting・Effort

取組① 経営者による「女性の活躍促進宣言」

社長が、組織トップとしての考えを記した「女性の活躍宣言」を愛知県へ提出。社内へ周知するとともに、プロジェクトチーム発足にあたり、メンバーへ想いを伝達。

宣言は、愛知県のWebページ「[あいち女性の活躍促進応援サイト](#)」に掲載されます。宣言企業には、セミナー等の女性活躍に関する情報が提供されます。

取組② プロジェクトメンバーの討議、課題の洗い出し



メンバーの議論では、「付箋」を活用。考えや感情を見える化し、議論の整理や記録を円滑に行うことができます。

取組③ 全社員へ、アンケート調査を実施

[質問項目]

今の職場に満足しているか？ 管理職になりたいか？ 管理職になるには何が一番重要だと思うか？ 男女平等に仕事をするために必要なことは何だと思うか？ 女性活躍の障害となっているものは？ 現在、働きにくいところがあるか？ この会社で働き続けたいか？

回収率を高めるため、タイムカード横に投函ポストを設置。
多くの意見が寄せられたのは、メンバーへの期待の現れです。

取組④ 男性初の育児休業取得レポートの作成、掲示



制度の紹介だけでなく、「取得までの流れ」、「取得経験者の感想」「現場の声」を記載しています。

自治体等が、**無料のセミナー等を開催**しています。上手に活用しましょう。

🎤 企業からの“声”

- ❁ 女性活躍に関するセミナー等へ、女性社員の7割が参加(前年度0件)する等、会社全体の意識が変わってきた！
- ❁ 管理職になりたいと考える女性社員が出てきた。
- ❁ やり切ったという達成感が湧き、本当にいい経験となった、感謝している。

🗣️ アドバイザーからの“メッセージ”

「一人ずつ順番に話して！」という声が出るほど、盛り上がったチームでした。互いの意見や特質、所属する各職場の状況など、**必要に応じてそれぞれのアイデアや能力を持ち寄って、チームの多様性が機能していたのが印象的でした。**女性の声をもっと会社の発展に活かしたい！と女性が活躍できる仕組み作りをしましたが、議論するほどに「**女性だけでなく男性の活躍推進も一緒にやるのが重要だ**」という結論になっていきました。仕組みを全社展開し、継続的に機能させていくこれからの本番！チーム力で楽しく乗り切ってください。

NPO法人ブルーバード 代表理事 西尾 果小里

取組⑤ 女性活躍に関する研修等への参加の呼びかけ

取組⑥ 女性社員の会議参加

女性社員が意見を出せる場をつくるため、各部署において、少人数で開催する「小規模ミーティング」を実施、全社展開へ。役職候補者の会議参加等、女性管理職登用に向けた人材育成の仕組み構築も計画。

女性だけでなく、男性も参加。発言しやすい雰囲気、心掛けています。

県から認証書が交付され、**ロゴマークの使用、県公契約入札時の加点評価、協賛金融機関の金利優遇等**が受けられます。

取組⑦ 「あいち女性輝きカンパニー」の認証取得

